

# 防災分野における男女共同参画の推進

男女の参画で  
街を守ろう!

帯広市では、不特定多数の方が避難する体育館のほか、高齢者や障がい者、妊産婦などに配慮した専用スペースや、着替えや授乳時に利用できるパーソナルスペースとしてのテントを確保しています。中長期にわたる避難所生活では、地域住民が主体となって運営していただくこととなります。女性が積極的に参画することで多様な意見が反映さ

## 災害・感染症対策 避難はどうする？

災害はいつ発生するかわかりません。  
いつでも対応できるように  
日ごろからの心構えと準備が必要です。



### 避難の前に

#### ！日頃から準備

- 食料・水（最低3日分、1人1日3ℓ）
- 懐中電灯、ラジオ
- 感染症対策用品（アルコール消毒液、マスク、体温計 など）



### 避難は？

#### ！避難所のほかにも、 安全が確保できるなら

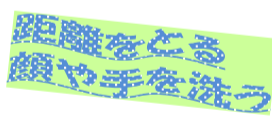
- 親戚・知人宅・自宅などの在宅避難
- 車中泊の場合はエコノミークラス

### 避難したら

#### ！体調管理は厳重に 発熱、せき、強いだるさ

- 入る前に体調チェック！
- 体調に不安のある方は、避難所の受付時に申し出ましょう。

#### 避難所に入ったら



●性別や年齢に関係なく、可能な限り役割を分担し、より多くの人が避難所の運営に参画出来るよう工夫！



密閉

密集

密接



## 避難場所、非常持ち出し品を 【日頃から準備しよう！ 確認しよう！】

「おびひろ防災ガイド」では、ハザードマップのほか、  
避難所の場所や「非常持ち出し品」のリストなどを紹介しています。

地域、防災・環境、その他の分野における「男女共同参画」は国の第5次基本計画の重点分野のひとつです。



安全・安心な暮らしのために、地域活動や防災にはさまざまな人の意見や男女双方の視点が必要です。